

基本情報



【年 齢】
30歳
【出身地】
福岡県北九州市
【転出元】
千葉県千葉市
【前 職】
製造メーカー勤務
【活動時期】
R4.6～R6.11

協力隊に応募したきっかけ

前任者が学生時代からの先輩であり、その方が退任されるタイミングで私に地域おこし協力隊になってみないかと誘われたのが一番のきっかけでした。

元々、先輩が面白い活動をしているなと感じており実際の募集要項を確認したところ、震災復興に関わる内容でした。私が今まで住んでいた地域も地震や台風などの自然災害を受けていたこともあり、他人事のように感じられなかったこと、これからの人生で何か大きな挑戦をしてみたいと思いがあったので応募をしました。

今後の抱負・任期後の目標

現在の竹を活用した事業が、私が掲げた地域創生、環境保全、社会福祉が連動した事業として確立され、私が居なくても長期にわたって持続していけるようにすることです。

その他にも解決したい問題として、今現在、竹や資材の調達など、住民のサポートやボランティアに頼っている部分もあり将来的には事業拡大によって、賃金を払い、正式な仕事として雇用を更に生み出し、地域創生に貢献していきたいと思います。

活動内容

●地域創生、環境保全、社会福祉の3本柱

私は現在、担当地区である真備町の特産物の竹で作られた「竹炭」を使い、地域創生、環境保全、社会福祉が連動した事業の確立を目指して活動しています。

竹炭の消臭・調湿性に着目した建築資材や、食用パウダーへの加工などの試作開発を行い、事業者への営業や、地域イベントへの積極的な参加により、製品の認知度向上と真備町の魅力発信を狙っております。

活動に使用している竹は全て、放置竹林を伐採した物を使用しております。それにより、竹害の抑制や景観保護、新しく綺麗な筍が生える環境の整備に繋がり、全てを無駄にすることがなく一つの循環を生み出すことが出来ます。

また、現在、活動の中でB型作業所と協力して事業化を目指しており、工程の一部をB型作業所に委託することで、雇用が生まれ、障がい者の就労支援につながると考えております。

これまでの成果としては、能登に救援物資として竹炭を送り実際に現地で役立ててもらっている他、他業者からの納品の依頼やイベント参加の誘いなどが少しずつ増えてきているところです。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス(職場)) crcsm2022@gmail.com
(電話番号(個人)) 090-3197-0335

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(インスタ) [https://](https://www.instagram.com/yoshi_masa3) Q Rコードも可



@YOSHI_MASA3